

## 「地域の療養情報のあり方に関するワーキンググループ」開催要綱

### 1. 趣旨

全国どこでも質の高い医療を受けることができるよう、がん医療の均てん化を推進するため、がん診療連携拠点病院（以下「拠点病院」という。）の整備が進められ、平成25年4月1日現在北海道には21施設が指定されている。

道民へがんの相談窓口の内容を分かりやすく道民に示すことを目的に、北海道がん診療連携協議会相談・情報部会ではリーフレット「がんのこと相談するなら」を発行、「地域の療養情報」を監修し北海道から発行されたが、地域の療養情報の評価、更新などいくつかの課題が相談・情報部会で指摘された。

こうした課題を検討するため、ワーキンググループを設置し、検討することが決定されたことを受け、本ワーキンググループでは、地域の療養情報のあり方等を検討することとする。

### 2. 検討事項

- (1) 地域の療養情報の掲載情報の見直し
- (2) 地域の療養情報の配布先の検討
- (3) その他、地域拠点病院に関すること

### 3. その他

- (1) 本ワーキンググループは、相談・情報部会事務局が構成員の参集を求めて開催する。
- (2) 本ワーキンググループは、相談・情報部会事務局がワーキンググループを統括する。
- (3) 本ワーキンググループには、必要に応じ、別紙構成員以外の有識者等の参集を依頼することができるものとする。
- (4) 本ワーキンググループは、原則として公開とする。
- (5) 本ワーキンググループの庶務は、相談・情報部会事務局が行う。
- (6) この要綱に定めるもののほか、本ワーキンググループの開催に必要な事項は、相談・情報部会事務局が相談・情報部会長と協議の上、定める。
- (7) ワーキンググループで得られた成果は、「相談・情報部会」に報告する。

附則 この要領は、平成26年1月24日から施行する

別紙

「地域の療養情報のあり方に関するワーキンググループ」構成員名簿

杉本 由佳	北海道大学病院地域医療連携福祉センターMSW
船山 俊介	社会福祉法人函館厚生院函館五稜郭病院 経営企画課長兼医療総合サービスセンターセンター長
鎌倉 理恵	JA 北海道厚生連旭川厚生病院がん相談支援センター保健師
中村 洋子	JA 北海道厚生連旭川厚生病院がん相談支援センターがん相談専任
大坪 卓史	市立釧路総合病院医療連携相談室PSW
池田 和晃	市立室蘭総合病院地域連携室係長
山崎 奈美恵	札幌北榆病院医療連携室室長
五井 翠	札幌北榆病院医療連携室MSW
梅木 秀俊	苫小牧市立病院地域医療連携室
長尾 明香	国立病院機構旭川医療センターMSW
大澤 かほる	医療法人彰和会北海道消化器科病院医療連携相談室
浅野 広樹	製鉄記念室蘭病院医療福祉相談室
及川 佑介	砂川市立病院がん相談支援センター
塚本 州	JA 北海道厚生連倶知安厚生病院地域医療連携室MSW
鎌仲 知美	旭川医科大学病院腫瘍センター看護師
伊藤 直人	北海道保健福祉部健康安全局 地域保健課がん対策・健康づくりグループ主査
一戸 真由美	北海道がんセンターがん相談支援情報室相談支援情報係長情報管理係長
木川 幸一	北海道がんセンターがん相談支援情報室

(順不同)